

武蔵野市在宅医療・介護連携推進協議会通信

Vol. 16

令和6年4月1日

発行/編集 武蔵野市健康福祉部地域支援課

平成27年度に介護保険法の地域支援事業として制度化された「在宅医療・介護連携推進事業」での8事業を踏まえつつ、「日常の療養支援」「入退院時支援」「緊急時の対応」「看取り」といった医療と介護の両方が必要となる生活の場面を想定し、さらに取り組みをすすめていきます。

在宅医療・介護連携推進事業での取り組みについて医療・介護関係者の皆様に共有することを目的として武蔵野市在宅医療・介護連携推進協議会通信を作成しました。

令和5年度 武蔵野市在宅医療・介護連携推進協議会及び部会

令和5年度第2回武蔵野市在宅医療・介護連携推進協議会

【在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討】

○令和6年3月8日（金）午後7時～午後8時30分 オンラインにて開催されました。

委員名簿

◎会長 ○副会長

氏名	所属
◎中嶋 伸	武蔵野市医師会
天野 英介	武蔵野市医師会
石井 いほり	武蔵野市医師会 在宅医療介護連携支援室
谷口 勝哉	武蔵野市歯科医師会
佐藤 博之	武蔵野市薬剤師会
野里 寿史	武蔵野赤十字病院 医療連携センター
秋元 千香	訪問看護・訪問リハビリテーション連絡会議
○稲住 成由美	居宅介護支援事業者連絡協議会
磯山 公一	訪問介護事業者連絡会
柳野 聡	通所介護・通所リハビリテーション事業者連絡会議 (令和5年9月まで)
佐藤 泰史	通所介護・通所リハビリテーション事業者連絡会議 (令和5年10月から)
伊藤 朝子	武蔵野市福祉公社
武永 慶志	在宅介護・地域包括支援センター
小原 光文	地域活動支援センター
荻原 美代子	武蔵野市地域包括支援センター（基幹型）
三浦 弘嗣	武蔵野市基幹相談支援センター
奥野 聡一郎	武蔵野健康づくり事業団
河西 あかね	東京都多摩府中保健所
山田 剛	武蔵野市健康福祉部長

第1回協議会であげられた5つの課題とその解決に向けた令和5年度の各部会の取り組み及び武蔵野市医師会在宅医療介護連携支援室の活動について以下のとおり報告されました。

1. 意思決定支援、ACPについて 認知症連携部会/入退院時支援部会
 - ・「もの忘れ相談シート」に意思決定支援をしてくれる人の記載欄追加の検討
 - ・独居や身寄りのない方が入院された時の意思決定支援をどう考えるか
2. 在宅での看取りについて 普及啓発部会/在宅医療介護連携支援室
 - ・市民セミナー「人生をしまう時間」映画鑑賞と下村幸子監督ミニ講演会
 - ・訪問看護や介護老人福祉施設での看取りに関する実態把握
3. ICTを活用した効率的、効果的な連携 ICT連携部会/入退院時支援部会

- ・オンラインでの個人情報の取り扱いに関する確認
 - ・医療介護関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイダンス等
 - ・MC S登録者の登録内容の確認
4. 心疾患の方の在宅療養について
 - ・東京都心不全サポート事業（榊原記念病院）との連携
 5. 災害時における医療と介護の連携 多職種連携推進研修部会
 - ・安否確認した利用者に救護が必要な場合の搬送方法や安否確認した情報の集約、共有方法等について多職種のグループワークにて検討
 6. 武蔵野市医師会在宅医療介護連携支援室の報告
 - ・コロナに関する相談は減少し在宅療養支援に関する相談が増加
 - ・年間相談件数は173件、相談者は41%がケアマネジャー、次が医療機関20%だった

これらの報告を受け、武蔵野市における在宅医療・介護連携の要として、その連携のあり方や方向性を示せるよう、それぞれの職能団体としての立場から意見交換を行いました。共通して出された意見としては大きく以下の3点があげられました。

- ・単独の部会だけで検討するのではなく部会と部会との連携も課題解決に必要ではないか
 - ・災害時における医療と介護の連携は継続して検討が必要ではないか
 - ・ICTを活用した効果的、効率的な連携のために社会情勢にあわせた見直しが必要ではないか
- 令和6年度においても継続となる課題もあり、部会と部会との横の連携も重要であることが話し合われました。

多職種連携推進研修部会 【医療・介護関係者の研修】

○令和6年3月21日（水）午後7時～午後8時 オンラインにて開催されました。
 多職種連携推進研修のふりかえりと次年度に向けた意見交換を行いました。対面で行った研修は、より顔の見える関係、連携の強化につながったのではないかと、また「災害時における医療と介護の連携」については単年度ではなく、継続して多職種で話し合う機会をもつ必要があるとして令和6年度も同じテーマで行いながら、さらにブラッシュアップしていくこととなりました。#緊急時の対応

武蔵野市医師会 在宅医療介護連携支援室 【在宅医療・介護連携に関する相談支援】

○医療・介護関係者からの相談支援窓口として武蔵野市医師会内に設置しています。

お知らせ

第18回武蔵野市地域医療連携フォーラム『地域で支える認知症～誰にでも優しい社会を目指して～』が令和6年4月6日（土）午後2時～武蔵野公会堂ホールで開催されます。共催：武蔵野赤十字病院、武蔵野市医師会、武蔵野市。申込不要、入場無料。ぜひ多くの皆様にご来場いただければと思います！お待ちしております。#日常の療養支援 #看取り

細やかな医療・介護の情報を提供しています。ご相談ください。



相談日	月・火・木・金	/	相談時間	9時～17時
電話番号	0422-39-8780			
E-mail	musashi-renkei@iaa.itkeeper.ne.jp			
相談担当	社会福祉士／介護支援専門員 石井いほり			
	ICTサポート担当		上村理紗子	

【事務局】 武蔵野市健康福祉部地域支援課（在宅医療・介護連携担当） 金丸
 〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 電話番号 0422-60-1941（直通）FAX 0422-51-9218
 メールアドレス SEC-CHIIKI@city.musashino.lg.jp